

短納期発注による長時間労働の具体的事例

(中小企業・小規模事業者の長時間労働是正・生産性向上と人手不足に関するWG)

厚生労働省

短納期発注による長時間労働の具体的事例

	局	業種	長時間労働の実態
1	栃木	セラミック製品製造業	年度末に合わせた急な発注があり、当該製品に係る製造技能を有する労働者が1名しかいなかったことから、当該労働者に月80時間を超える長時間労働が生じた。
2	神奈川	金属製品製造業	建設工事の元方事業者による工程管理が無理を強いる内容となっているため、現場に納める製品の納期が短いことが原因で、複数の労働者に月100時間を超える長時間労働が生じた。
3	長野	食料品製造業	コンビニ向け商品を新規受注したが、コンビニは、直前発注にもかかわらず、欠品すると即取引停止という厳しい条件であり、短納期発注を強いられたことから、多数の労働者に月80時間を超える長時間労働が生じた。
4	三重	機械器具製造業	取引先ごとに規格等が異なる製品を受注生産していることに加え、設計から製造までの納期が短いことから、工程の終期に作業を担当する製造部門の多数の労働者に月100時間を超える長時間労働が生じた。
5	広島	金属製品製造業	官公庁から公共施設への設備の設置を受注した建設会社からの発注により、毎年、12月～3月に業務量が集中し、この時期に多数の労働者に月100時間を超える長時間労働が生じている。
6	鳥取	電気通信工事業	集合住宅の新築工事において電気通信設備を担当していたが、他の作業が当初予定よりも遅れた結果、工期の終期間際の短い期間で対応することとなり、複数の労働者に月100時間を超える長時間労働が生じた。
7	島根	陸上貨物運送業	荷主からの発注が直前であるため、1か月単位での運行計画を作成することが困難であったため、ドライバーの計画的な人員配置を行うことができず、複数の労働者に月100時間を超える長時間労働が生じた。
8	福島	広告業	取引先から納期直前に、新聞折り込みのチラシに掲載する求人情報のデザイン変更の指示が行われたため、デザイン制作担当者に月80時間を超える長時間労働が生じた。
9	東京	映像等に附帯するサービス業 (映像制作)	スマートフォンのゲームアプリ等の動画制作を受注した会社からの発注により、短い期間での納期を指定されたため、多数の労働者に月100時間を超える長時間労働が生じた(当該事業場は孫請け)。
10	東京	ソフトウェア業	官公庁からシステム開発を受注した会社からの発注により、短い期間での納期に対応するため、当該システム開発のプロジェクトチームの管理者に月100時間を超える長時間労働が生じた(当該事業場は孫請け)。
11	新潟	土木工事の専門調査業	台風による災害復旧工事の工事費の積算資料について、2週間以内と短い期間に官公庁に提出する必要があったことから、この時期において複数の労働者に月100時間を超える長時間労働が生じた。
12	愛知	情報処理サービス業	マイナンバーに対応するシステム改修のため、取引先から短い納期を指定されたことが原因で、特定の者が月100時間を超え、複数の労働者に月80時間を超える長時間労働が生じた。

※労働基準監督署において把握している特徴的な事例を取り上げたものであり、網羅的に調べたものではない。